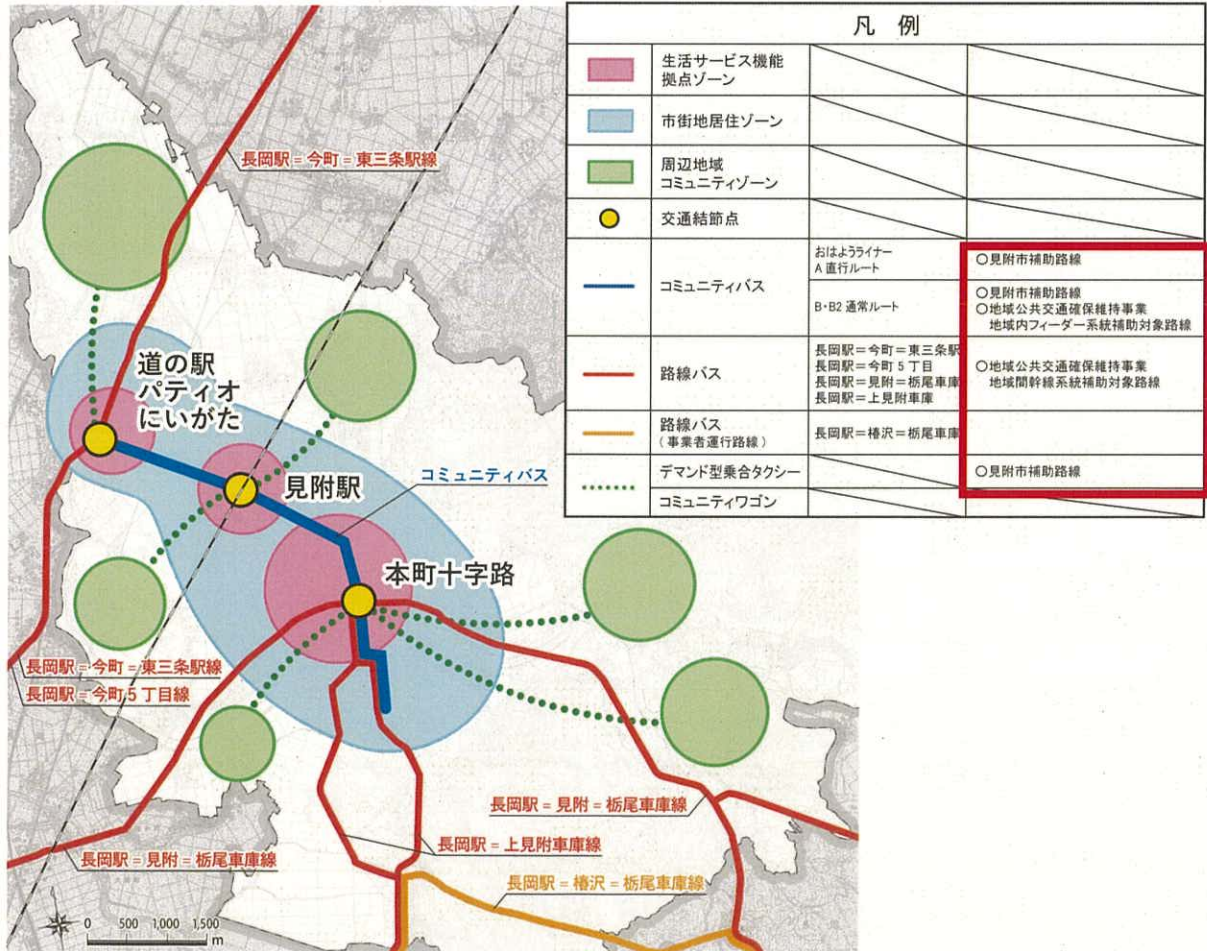


5.3 目指すべき都市構造

- 「住んでいるだけで健やかに幸せに暮らせるまち」の実現を目指し、自家用車に頼らなくても、公共交通を利用して歩いて暮らせるまちづくりを推進します。
- 多様な公共交通サービスが、それぞれの特性に応じて役割を分担し、連携し合うことで、効率的かつ利便性の高い公共交通網の形成を図ります。

エリア	交通手段	役割
市街地	コミュニティバス	○生活サービス機能拠点を結び、市街地の基幹路線として様々な利用目的に対応します。
	レンタサイクル	○自家用車に頼らない移動の利便性を高めます。
周辺地域	デマンド型乗合タクシー	○周辺地域から市街地への移動を支えます。
	路線バス	○周辺地域から市街地の交通結節点への移動を支えます。
	コミュニティワゴン	○各地域の細やかな移動ニーズに対応します。
広域	路線バス	○市外への移動を支えます。
	鉄道	○市外への移動を支えます。

■市全体の公共交通のイメージ図



## 5.4 地域公共交通確保維持事業の必要性と実施主体

## (1) 路線バスの必要性

- 路線バスは長岡市等から見附市の間を結んでおり、市内外の通勤・通学、買い物施設等へ移動を支え、地域にとって欠かせない移動手段となっています。また、市内において郊外部から市街地の交通結節点まで結んでおり、フィーダー路線であるコミュニティバス等へのアクセス手段としての役割を果たしています。
- 一方で、運送事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要があります。

表 地域公共交通確保維持事業に係る運送事業及び実施主体の概要

路線	起点	主たる 経由地	終点	事業許可区分	実施 主体	補助事業の 活用
長岡駅=今町= 東三条駅線	長岡駅	今町	東三条駅	道路運送法4条 一般乗合旅客自動 車運送事業 (路線定期 運行)	越後交通	地域公共交通確 保維持事業 地域間幹線系統 補助対象路線
長岡駅=今町5 丁目線	長岡駅	-	今町 5丁目			
長岡駅=百束= 栃尾車庫線	長岡駅	百束	栃尾車庫			
長岡駅= 百束・楡原= 栃尾車庫線	長岡駅	百束・ 楡原	栃尾車庫			
長岡駅=新町・ 耳取=上見附車 庫線	長岡駅	新町・ 耳取	上見附車庫			
長岡駅=新町・ 浦瀬=上見附車 庫線	長岡駅	新町・ 浦瀬	上見附車庫			
長岡駅=麻生田 =上見附車庫線	長岡駅	麻生田	上見附車庫			

## (2) コミュニティバスの必要性

- コミュニティバスは、交通結節点である道の駅パティオにいがた、見附駅、本町十字路を結びながら、中心市街地を通り、市民の通勤・通学、通院、買い物といった市民の移動を支えています。また、交通結節点に接続することで、郊外部や市外への移動のアクセス手段を担っています。
- 一方で、自治体の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要があります。

表 地域公共交通確保維持事業に係る運送事業及び実施主体の概要

路線	起点	主たる 経由地	終点	事業許可区分	実施 主体	補助事業の 活用
B・ B2 (葛巻経由) 通常ルート	コミュニティ バス車庫	見附駅前	パティオ にいがた	道路運送法4条 一般乗合旅客自 動車運送事業 (路線定期運行)	見附市 (運行は 越後交通に 委託)	地域公共交通 確保維持事業 地域内フィーダ ー系統補助対象 路線

現況値：令和元年度、中間値：令和5年度、目標値：令和8年度			
評価指標	目標値	目標設定の考え方	関連事業
⑧コミュニティバス 収支率	現況値：22.6% ↓ 中間値：現況値以上 ↓ 目標値：現況値以上	○ニーズを踏まえた運行内容見直しや利用促進により、収支率の改善を目指します。	①⑤⑥⑦ ⑧⑪⑫⑬ ⑭
⑨デマンド型乗合タクシー 収支率	現況値：16.9% ↓ 中間値：現況値以上 ↓ 目標値：現況値以上	○より効率的な運行内容への見直しや利用促進により、収支率の改善を目指します。	③⑤⑧⑪ ⑫⑬
⑩コミュニティバス 見附市負担額	現況値：52,195千円 ↓ 中間値：68,815千円 ↓ 目標値：現況値以下	○より効率的な運行内容への見直しや利用促進を図りながら、行政負担額の現況維持を目指します。	①⑤⑥⑦ ⑧⑪⑫⑬ ⑭
⑪デマンド型乗合タクシー 見附市負担額	現況値：5,088千円 ↓ 中間値：6,900千円 ↓ 目標値：現況値以下	○より効率的な運行内容への見直しや利用促進を図りながら、行政負担額の現況維持を目指します。	③⑤⑧⑪ ⑫⑬

#### ■現況値の設定根拠

##### ①コミュニティバス年間利用者数

令和元年4月1日～令和2年3月31日までの利用者数（見附市集計）

##### ②路線バス市内運行路線数

P20「表 路線バスの系統数」を参照

##### ③デマンド型乗合タクシー年間利用者数

令和元年4月1日～令和2年3月31日までの利用者数（見附市集計）

##### ④コミュニティワゴン年間利用者数

令和元年4月1日～令和2年3月31日までの利用者数（見附市集計）

##### ⑤レンタサイクル年間利用者数

令和元年4月1日～令和2年3月31日までの利用者数（見附市集計）

##### ⑥公共交通空白地域の解消率

○公共交通の停留所から半径300m、もしくはデマンド型乗合タクシーの運行エリア内に居住者している人の割合。

・資料：住民基本台帳ポイントデータ（R2年3月1日現在）

## ⑦公共交通の満足度

○平成30年度見附市まちづくり市民アンケート調査において、「公共交通の整備状況や体制」について、「満足」もしくは「やや満足」と回答した人の割合。

- ・調査期間：平成30年11月26日～平成30年12月28日
- ・調査対象：市内全域／平成30年11月16日現在で満18歳以上の者
- ・標本数：1,000人／無作為抽出

## ⑧コミュニティバス収支率

○収入 14,969,902円／運行経費 66,354,394円＝収支率 22.6%

## ⑨デマンド型乗合タクシー収支率

○収入 1,034,650円／運行経費 6,122,690円＝収支率 16.9%

## ⑩コミュニティバス見附市負担額

○(運行経費 66,354,394円＋車庫維持費補助金 8,725,000円)  
－ (収入 14,969,902円＋国補助 7,914,000円) = 52,195,492円

## ⑪デマンド型乗合タクシー見附市負担額

○令和元年度乗合タクシー運行費補助 5,088,040円